

## SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 2 月 1 日

| 事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿   |                                 |                                    |                                |
|---|---------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| 高品質な製品でお客様の仕事の効率を高め、人々に安心と信頼を提供する。<br>会社で働く情熱ある社員とその家族の幸福を追求する。                     |                                 |                                    |                                |
| 事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動   |                                 |                                    |                                |
| 事業活動から生じる様々な影響を明確に捉え、全員参加で身近なところからSDGs活動に取り組む。                                      |                                 |                                    |                                |
| 目標に関連する取組内容   |                                 |                                    |                                |
| ゴール   | 2021 年12月31日までの取組目標             | 左記取組目標の達成状況                        | 2022 年12月31日までの取組目標            |
|    | 産業医による健康指導のフォロー体制づくりを推進。        | 従業員の健康診断結果に基き、産業医による健康指導を実施。       |                                |
|    | 多能工人材を育成するため、ジョブローテーションを積極的に推進。 | 多能工人材を育成するため、ジョブローテーションを実施。（2件/年）  |                                |
|    | 現場の意見に耳を傾け、環境・制度の刷新・メンテナンスに努める。 | 性別・年齢に関係なく仕事に従事できるよう、作業負担軽減設備を導入。  | 性別にとらわれない採用活動の推進。              |
|    | 施設・設備の維持管理。                     | 安全な飲料水を提供するため、ウォーターサーバーを増設。        |                                |
|    | 消費電力1%/年削減                      | 生産量増加に伴い消費電力2.3%/年増。               |                                |
|   | 社員の家族を対象にした職場見学会の開催を検討。         | 職場見学会はコロナ感染拡大に伴い計画中止。              |                                |
|  | 技術の更なる高度化、開発の推進。                | 技術の更なる高度化を目的とした試作開発実施中。            |                                |
|  | 現状維持。                           | 人種・国籍にとらわれない採用活動を推進するも、外国人採用はゼロ。   |                                |
|  | 環境目標達成度確認及びパフォーマンスの向上。          | 年初に掲げた環境目標達成度を確認。この結果を受け、翌年度目標を設定。 | 会社周辺及び近隣の清掃ボランティア活動を推進。        |
|  | 製造工程から発生する金属端材の極小化活動の推進。        | 金属端材の極小化をテーマに改善活動を展開。一定の効果がみられた。   | 工程内で使用する消耗金型の寿命延長による消費量削減活動推進。 |
|  | 猛暑、厳冬に対応できる空調完備工場建設計画の検討を推進。    | 工場建設計画は先送りする。                      |                                |
|  | 浄化設備の維持管理と水質測定・分析の実施。           | 控除排水が規制値を維持しているか、定期的測定・分析を実施。      |                                |
|  | 敷地内緑化施設の増設を検討。                  | 敷地内緑化施設増設は、工場建設時の課題とし、その際検討を進める。   |                                |
|  | 現状維持。                           | 性別にとらわれない採用活動を推進。                  |                                |
|  | 団体会員相互のパートナーシップを図る。             | オンラインミーティング等により団体課員間のパートナーシップを図った。 |                                |

（記載上の注意）

- 1 取組目標は**3つ以上のゴール**について**目標を設定し、記載**してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

|   |                    |                                       |
|---|--------------------|---------------------------------------|
| 1 | 事業所・団体等又は関連事業者等の名称 | 興津螺旋株式会社<br>本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数 |
| 2 | 業 種                | 3. 製造業                                |

|   |           |   |         |
|---|-----------|---|---------|
| 3 | 従業員（構成員）数 | 80名   |         |
| 4 | 代表者 職・氏名  | 職 名   | 代表取締役社長 |
|   |           | 氏 名   | 柿澤宏一    |
| 5 | 所 在 地     | 〒 424-0204  |         |
|   |           | 静岡市清水区興津中町1424  |         |
| 6 | ホームページURL | <a href="http://www.okitsurasen.co.jp/">http://www.okitsurasen.co.jp/</a> |         |